



本体重量: 53.3Kg  
受枠重量: 18.3Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ  
受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	戸田	伊藤	1/8	年月日	

タイヘイグレーチング  
石田鉄工株式会社

図面番号 GTLR75-77 T-25 50

図面名称 GTLR 800X678X75

2L枠 ピン付 180度開閉

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による  
荷重: T-25 (後輪一輪荷重: 10000Kg)  
載荷寸法: 500mm×200mm (等分布負載)  
許容応力:  $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SS400使用)  
衝撃係数:  $i = 0.0$   
スパン:  $L = 706 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)  
N: 荷重を受ける主部材本数  
(Z): 主部材断面係数 ( $\text{mm}^3$ )  
S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 706 - 200} = 0.119 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 15 \times 5.792 \times 10^3 = 86.88 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.119 \times 86.88 \times 10^3 = 10.34 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 10.34 \times 10^3$$

$$= 25.8 > 25$$

以上より T-25 となる